

22

○

○

3-2188

0259

七月
難報海峡後標
沢屋件
外務省

明治四十二年七月六日接受
 官報掲載

浦潮本日潮浦在館事領

公第一三六號
 明治四十二年六月三十日
 在浦潮領事館事務代理
 領事官補花岡止郎

外務大臣伯爵小村壽太郎殿

韃靼海峡浮標設置ノ件

浦潮航路標識所ハ今般韃靼海峡サハリン水道及ホ
 ウリスコイ水道ニ浮標ヲ設置シ且ツソレル水先案内
 所ヲ開始セル旨船舶業一般ニ公告セリ

右及報告候敬具

四十二年七月九日記録編纂部接受

第 第
項 類 門
號 / 第

文書課長

文書課
長 検印

明治四十一年七月八日 奉受

22

文書課
長 検印

明治四十一年七月八日

起草
日發遣

(平田)

主任

通商局長

代
明

本村

一七七

水路部長宛

萩原局長

難波海峡浮標設置件

浦佐既設標識所ハ今般難波海峡サハ

外務省

リン水道及ネウリスヨイ水道ニ浮標ヲ

設置シ且ツラングル水先案内所ヲ開始セ

ル旨在浦佐帝國領事館事務代理

より申越交付印参考上及印通知矣

常務委員相成度此致申進矣也

也